

TDAプロフェッショナルスクールプロジェクト



小山織物 板締め染色



佐藤型紙店



奥田染工場 プリント台



奥田染工場 作品の一部

TDA人材育成部会によるTDAプロフェッショナルスクールプロジェクトが2006年～2008年に亘る二期計画で行われている。この事業は独立行政法人中小企業基盤整備機構の助成による繊維中小事業者人材資質向上事業として実施されているもの。日本の繊維産業の再編に必要な人材を育成すべく企画された。

このプロジェクトはA・B・Cの大きく三つのプログラムから成っている。

プログラムAは実習及びプレゼンテーションセミナー

プログラムBは企業で研修するインターンシップ制度

10数社の中から希望の企業で実地研修が出来る。

プログラムCはクリエイターが自己のプリント制作や実験を工場の設備と空間で行う自主ワーキングシステム

上記三つのプログラムで実習した成果を評価し、ビジネスに繋げる発表の場、機会を設置する。現在プログラムAとCが進行中。その中からピックアップしてレポートする。

プログラムA-1は全体の説明オリエンテーション

プログラムA-2からA-9は協力工場や、工房でのワークショップ

A-2 小山典男氏指導による板締め染色

A-3 佐藤型紙店の佐藤五郎氏指導によるスクリーン製版実習

A-4～8 TDA会員の奥田正美氏指導による様々な技法によるプリント実習

A-9 小川久氏指導によるインジェットプリント実習

A-10 企業へのプレゼンテーションセミナー

A-11 デザイントレンドセミナー

プログラムAは東京で行われているが、遠く関西からも毎回参加される会員もあり、この企画への期待度がうかがえる。自習者へのアンケートへの結果も「色々な技法を体験でき今後の活動に生かしていきたい」「これからも続けてほしい」という前向きな意見が寄せられた。

(原 玲子)